
第1部：講演1

イヴ・クラインと宇宙アート

篠原資明

京都大学教授・美学会会長

第1部：講演3

隠喩としての宇宙

椿 玲子

森美術館アソシエイト・キュレーター

第1部：講演2

手に取る宇宙

松井紫朗

彫刻家・京都市立芸術大学教授

第2部：討論

松井紫朗+椿 玲子+篠原資明

+会場

地球は青かった。

そして…

ブルーのモノクローム

で知られる

イヴ・クライン

の没後50年。

いま新たに

宇宙とアート

のかかわりを

考えてはみませんか。

シンポジウム

宇宙とアート

2013年3月30日 | 土 |

14:00-17:00

会場

京都大学大学院
人間・環境学研究科
地階大会議室

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_ys.htm

参加無料 | 事前申込不要 | お問い合わせ=TEL 075-753-6654

主催=京都大学大学院人間・環境学研究科

共催=美学会 | 後援=宇宙航空研究開発機構 (JAXA)